

にせ 税務職員に ご注意を

最近、税務署員をかたり、税金を還付すると称して、家族の勤務先の名称や電話番号などを、電話で照会する事例が発生していますので注意してください。

通常、税金の還付については、既に提出された書類等に基づき行っていますので、改めて勤務先等を照会することは基本的にはありません。

このような不審な電話があったときには、即答しないで、一度電話を切り、税務署に確認をしてください。

問い合わせ先
新潟税務署 ☎229-2151

亀田町音楽観賞会

N響メンバーと仲間たちによる
アメリカ・クラシック音楽100年特集

- 期 日 6月9日(土)
- 開 場 午後5時30分
- 開 演 午後6時
- 会 場 亀田町町民会館
大ホール
- 定 員 1,000人
(定員を超えた場合は抽選)
- 入場料 無料
- 対象者
町内外を問わず、中学生以上の方(ただし、保護者が同伴し、他の聴衆に迷惑をかけない場合は小学生でも可)
- 申込方法
1人1枚で往復はがきの往信裏

面に、氏名・住所・電話番号、返信表面に住所を記入し、5月25日(金)まで(当日消印有効)に下記へ郵送してください。
(小学生は保護者と一緒に記入)

- 申し込み&問い合わせ
〒950-0195 亀田町泉町3-4-5
亀田町教育委員会
生涯学習課
N響係宛
☎381-2111 内線261・262
- 入場券
5月下旬に「返信用はがき」で通知します。

精神障害者 医療費助成制度

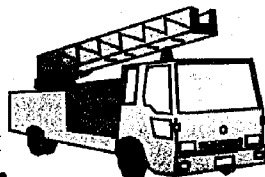
町では、精神障害により入院している方を対象に、入院にかかる医療費(保険診療分)の2分の1を助成しています。詳しくは保健センターまでお問い合わせください。

■亀田町保健センター
☎381-2111 内線401

三市中蒲原地区支会 連合消防演習・ 消防フェスティバルを実施

三市中蒲原地区支会の連合消防演習および消防フェスティバルが次のとおり開催されます。

- ・開催日 5月20日(日) 午前9時～正午
- ・会 場 亀田西中学校・亀田町役場駐車場
- ・内 容 小型ポンプ操法/防火パレード/起震車およびハシゴ車の試乗体験



消防団員招集のためサイレンを吹鳴

5月20日(日)午前7時、消防団員招集のためにサイレンを鳴らします(15秒×3回)ので、火災とお間違えのないようご注意ください。

児童手当等の 所得制限限度額が 改正されます

平成13年度 所得制限限度額

扶養親族数	国民年金加入者	厚生年金等加入者
0人	309万円	468万円
1人	347万円	506万円
2人	385万円	544万円
3人	423万円	582万円
4人	461万円	620万円
5人	499万円	658万円

※老人扶養親族がある場合には、1人につき6万円を加算する。

児童手当等は、義務教育就学前の児童を養育している方に支給されます。

現在、所得制限により支給されていない方で今回の改正により支給対象となる方は、6月分より支給されますので5月中に福祉健康課窓口で請求してください。

■問い合わせ…役場福祉健康課
☎381-2111 内線145

合併で困ることはないの!?

合併すると地域の伝統や文化が失われていきませんか?

A 合併はそれまでの市町村を同じカラーで塗りつぶさうというのではなく、より大きな範囲で新しいまちづくりを考えようというものです。

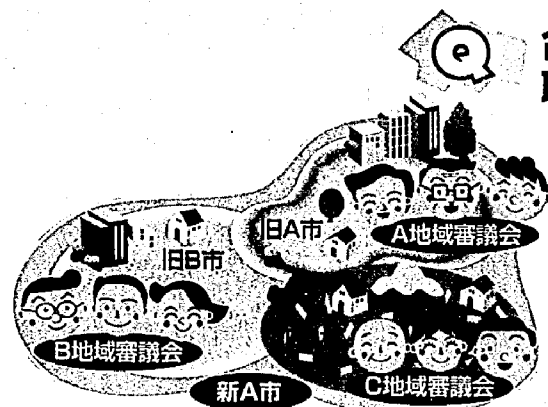
合併後にも、それぞれの地域において育まれてきた歴史、文化、伝統などを尊重した地域づくりを行ったり、旧地名を残していく等の工夫をすることで各地域の個性を活かしたまちづくりは可能です。



合併後には中心部だけが良くなり、周辺部が取り残されてしまうのではないのでしょうか?

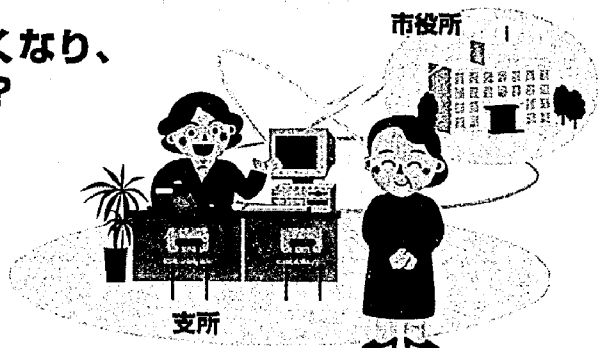
A 合併に際しては、『合併協議会』を作り、合併後のビジョンを示した『市町村建設計画』を定めることになります。計画を定める過程では、地域の住民のみなさんのさまざまな意見を反映させながら、地域バランスや地域ごとの役割分担に配慮したまちづくりを考えていく必要があります。

合併後には、地域住民の声を施策に反映できるように、必要に応じて、旧市町村の区域を単位とした『地域審議会』という組織を置いて、まちづくりをチェックできるようになっています。



合併すると市役所や役場が遠くなり、今よりも不便になりませんか?

A 多くの場合、合併前の市役所や役場は合併後も支所として残すなど、窓口サービス等の日常的な行政サービスが不便にならないように配慮されます。むしろ各支所の窓口がオンライン化や情報ネットワークにより本庁と結ばれることで、最寄りの窓口で、一層手軽に行政サービスを受けられるようになります。

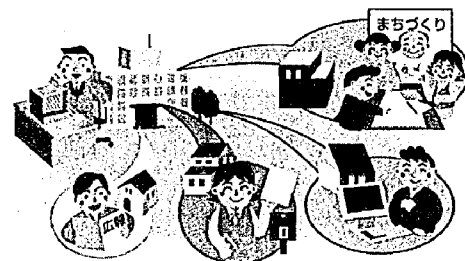


市町村の規模が大きくなると、行政と住民の結びつきが薄れ、住民の声が行政に届きにくくなるのではないですか?

A 多くの市町村では、現在でも地域ごとの「懇談会」や「行政モニター」、「アンケート」などを通して住民のみなさんの意見を聞く努力をしており、これらの制度を十分に活用すれば、合併後においても地域の声を充分行政に反映していくことができると考えます。

これらの制度に加え、インターネットなどの情報通信を利用した情報共有も、住民と行政との意見交換のための有効な方法になると思います。

また、合併によって余裕のできた人員と経費によって、きめ細やかな行政サービスを維持し、住民とのつながりを密接にすることができます。



合併を考える その3

市町村合併の効果と合併に対する住民の不安への対応

それぞれの地域で市町村合併の議論を進めていく際には、各市町村を取り巻く厳しい現状を認識すると同時に、将来を見据え、市町村合併によってどのような効果や影響があるのかを、地域性を踏まえて明らかにしていく必要があります。

また住民の中には、過去の事例や経験などから、市町村合併に対し様々な不安が生じることが考えられるので、合併の検討を進める早い段階からその対応策について十分な議論を重ね、その検討過程の情報を公開し、このような不安を早期に取り除いていくことが必要です。

①広域的なまちづくりが可能になります。

行政エリアが拡大することによって、より広域的な観点からバランスの取れた効果的なまちづくりを行えるようになります。

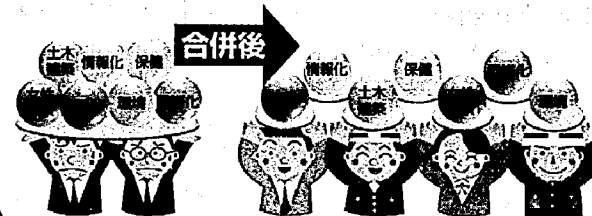
都市計画、交通などの基盤整備を一体的に推進したり、産業の振興や商業・文化施設等の充実などをより計画的に行うことができるようになり、個性を活かしたまちづくりの展開が可能になります。

②行政サービスの向上が期待できます。

住民にとっては行政サービスの選択の幅が広がるとともに、より高い水準のサービスを安定的に受けられるようになります。

例えば、従来、小規模市町村では採用が困難だった専門職員（保健婦、社会福祉士、建築技師など）の採用や専任の組織（女性施策、環境施策など）を置くことも可能になり、時代と地域特性に応じた行政施策ができるようになります。

また従来の市町村の境界にとらわれずに、最寄りの行政サービス窓口を利用できるようになったり、公共施設の利用や小・中学校区などについても、住民の利便性や生活の実態に即して設定できるようになります。



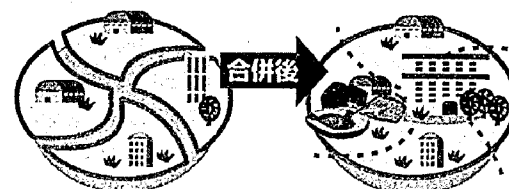
合併のメリットは?

③行財政基盤の強化が図れます。

行政経費の節約により、少ない経費でより高い水準の行政サービスが可能となります。

例えば、管理部門（総務、企画など）を中心とした組織の統合によって、職員をより住民に密着したサービスの提供を行う部門に充てることができます。また、従来、各市町村に置かれていた三役、議員、委員会や審議会の委員、事務局職員などの総数が減少することで、人件費など経費の節減が図れます。

更に、広域的観点から公共施設を配置することができるので、同じような施設の重複を避け、効率的で質の高い施設の整備が可能になります。この他既存施設の運営についても広域的・機能的観点から見直すことで、維持管理等の経費を節減することができます。

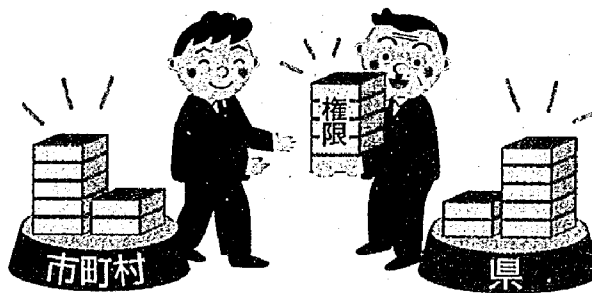


④市町村の事務権限が拡大します。

合併後の規模に応じて政令指定都市、中核市、特例市、の指定を受けたり、市への移行が可能となり、自立性が高まるとともに、より総合的な行政を展開できるようになります。

例えば、政令指定都市となることで、ほぼ県並みの行財政権限を持つことができます。中核市、特例市にも一定の権限が委譲されます。

また、町村が合併して市となることにより、福祉事務所の設置など福祉施策が充実します。



募集 初心者菊作り講習会

日時 5月27日(日)
午後1時30分より

場所 公民館30会議室

内容 ビデオテープ及び講師による説明

主催 亀田町菊花同好会

※出席者に菊苗をさし上げます

問い合わせ

三沢喜次郎

☎382-5531

募集 土器作り体験教室 (3回コース)

歴史の教科書にのっている「縄文土器」を自分の手で作ってみませんか? この教室では、実際に粘土で

縄文土器を制作し、乾燥させたのち野焼きをします。

日時 6月10日(日) 午後1時~3時(作品イメ

1ジ・縄文原体づくり)

6月17日(日) 午前10時~

午後2時(縄文土器の制作) 7月26日(木) 午前

9時~午後2時(野焼き)

対象 小学校4年から中学校3年

定員 20名(定員を超えた場合は抽選)

参加費 500円(材料費として)

申し込み 5月31日(木)までに生涯学習課まで電話でお申し込みください。

☎381-2111 (内線262)

募集 手芸教室

開催日

6月11日、7月9日、12月10日、1月28日 毎回月

曜日 Aコース(昼)1時30分~3時30分 Bコー

ス(夜) 午後7時~9時

会場 公民館

内容 和紙で作る着物

千文、おひなさま

講師 渡辺加代子先生

定員 20名(申し込み多数の場合は抽選)

受講料 1,000円

(材料費は実費)

申し込み 5月31日(木)までに公民館へお申し込みください。

☎・☎381-2728

赤十字活動を支える 社員への加入をお願いします。

日本赤十字社の活動は、紛争や災害救援活動から公衆衛生活動まで、国内はもとより遠く海外まで広汎多岐に及んでいます。

これらの事業は、「社員」と呼ばれる支援者の方々から寄せられる資金(「社費」と呼びます。一人年額500円以上)を主な財源として展開されています。特に5月は、社員の増強による赤十字活動の基盤強化を図るために、全国的に赤十字社員運動増強運動を展開しています。多くの皆様から赤十字社員へ加入いただけますよう、よろしくお願いいたします。また、すでに加入いただいています社員の方々は、今年度も社費の御協力をいただけますよう、あわせてお願いいたします。

なお、日本赤十字社新潟県支部では、年額1,000円以上の社費を拠出していただく社員、また、一世帯で複数の赤十字社員を呼びかけております。可能な範囲で御協力をお願いいたします。

亀田町分区では、今年度も区長・組長さんを通じて御協力をお願いいたします。

司法書士によるクレジット・サラ金・商工ローンを110番

借金返済でお悩みの方、新潟県青年司法書士協議会が電話での相談をお受けし、法律的なアドバイスをいたします。

日時 6月3日(日) 午前10時~午後4時

☎228-1601 (当日限り)

相談料 無料

告知板

行政相談

6月6日(水) 午前9時~正午

ところ

社会福祉協議会(新明町1)

相談委員

鈴木 紀子さん

心配ごと相談所

※公共機関の仕事への苦情、相談を受け付けます。お気軽にご相談ください。

時間

火曜

午前9時30分~午後3時 社会福祉協議会(新明町1)

ところ

☎(381)7221

犬・猫の引き取り

5月24日(木)

時間

午前8時30分~9時

ところ

役場環境生活課

手数料

1匹(3カ月未満の子犬・子猫は10匹まで1,630円分の県の収入証紙(銀行にて販売)

事情により飼えなくなった犬・猫を引き取ります。希望者は前日までに役場環境生活課に連絡してください。

☎(381)2111 内線155